

モノ作り・人作り 全国フォーラム in 東京

夢を持てる中小企業へ

このフォーラムは、次の時代を担う新しい力とモノ作り企業の積極的な交流を目指すイベントです。全国の「元気なモノ作り中小企業300社」に選定された企業も参加し、モノ作りの魅力を多くの方々に伝えるとともに、質問や要望にもしっかりとお応えしていきます。

「元気な企業ってどんなところ?」「これから先もモノ作りで日本は活躍していけるのかな?」「自分の進路や将来に迷いがあるのですが…」というあなたの疑問や不安をこのフォーラムが解決します。ぜひご参加ください。

平成19年2月2日(金) 開場13時30分
開会14時00分
閉会16時30分(予定)
東京国際フォーラム ホールB7
千代田区丸の内3-5-1

参加無料
定員1000名



◆パネルディスカッション 「夢を持てる中小企業へ」

【パネリスト】



伊丹 敬之氏
一橋大学大学院商学研究科教授



山根 一眞氏
ノンフィクション作家



岡本 太一氏
鍋屋バイテック(株) 代表取締役



松坂 敬太郎氏
ヒロポー(株) 代表取締役



浜口 順子氏
タレント

【総司会】



宮川 泰夫氏
元NHKアナウンサー



◎主催/経済産業省中小企業庁
中小企業基盤整備機構
東京新聞
全国地方新聞社連合会

お申し込み・お問い合わせ
参加希望の方は、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、ハガキ、FAXまたはホームページからお申し込みください。
〒100-8502(住所不要) 東京新聞広告局
「モノ作り・人作り全国フォーラム」係 FAX.03-3595-4877 ホームページ <http://www.tokyo-np.co.jp/event/ky/monodukuri>
【お問い合わせ】TEL.03-6910-2483(平日10:00~17:00)

※応募多数の場合は抽選の上、当選者に「聴講券」を送らせていただきます。※当日は受付にて「聴講券」をご提示の上、ご入場いただけます。
※みなさまからご提供いただいた個人情報は本フォーラムの開催目的のみ使用するとともに、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかにかつ迅速に削除・廃棄いたします。

全国の「元気なモノ作り中小企業300社」に 選定された企業がフォーラムに登場。

高度なモノ作り技術で、我が国産業の国際競争力を支え、経済活力の源となっている中小企業。その姿を具体的にわかりやすく示すことを目的に中小企業庁が全国の「元気なモノ作り中小企業300社」を選定しました。今回のフォーラムに出席の鍋屋バイテック株式会社、ヒロボー株式会社もその中に選ばれた企業です。

フォーラム登壇企業①

国内No1シェアを持つ企業

鍋屋バイテック株式会社

岐阜県関市倉知向山4909番地-55
1940年（昭和15年）設立
TEL0575-23-1121
<http://www.nbk1560.com/>



ミニチュア&プレジジョン・シャフト・カップリング

顧客が求めるものを、そのときに要るだけ作る。専用の工作機械も自社開発し、機械要素部品であるVプーリーは国内シェア70%。

Vプーリー、シャフトカップリングなどの機械要素部品のニーズは、多品種微量

開発した製品はカタログに載るだけでも30,000品種もあるが、注文は、11個、1個、4個・・・と微量。これらの製造は最新の工作機械であれば簡単に加工できるが、そのための段取り（切削のためのプログラム入力、工具セットなどの準備時間）は加工時間よりかかるため、稼働率が低下し減価償却も難しい。

大量生産・安価という従来の観念から逆転の発想で、自社機械の開発へ

製品の品質にあった精度で、必要とする需要に見合った加工スピードがあれば、最新の高速工作機械は不要。従来の高速加工を追求する考えから製品特性に合った加工方法に切り替える逆転の発想で、使用する加工機械の7割以上を自社開発した。その最新の成果がVプーリーを1台で加工する複合機（従来は3台の機械で加工）の開発であり、スペース1/3、段取り時間1/100、ISO規格の1/10の製品精度、生産コスト1/2を実現。2005年「内閣総理大臣表彰第1回ものづくり日本大賞」優秀賞を受賞。

伝統ある鋳物製品からミニチュア&プレジジョン、ハイテク分野へ

現在は、社名にもある鋳物製品から液晶・プラズマディスプレイ製造装置、半導体製造装置などのハイテク分野で使用されている機械部品の製造に事業展開しており、精密位置決め用ミニチュアカップリング、真空装置用特殊ねじ、リアアモーション関連機器、クリーンルーム用ショックアブソーバなどの製造で、日本の先端技術産業を支えている。

フォーラム登壇企業②

紡績からの業種転換でラジコンヘリコプターのトップ企業に

ヒロボー株式会社

広島県府中市本山町530-214
1949年（昭和24年）設立
TEL0847-41-6780
<http://www.hirobo.co.jp/>



農業用無人ヘリコプター

紡績からプラスチック、模型、電気機械分野へ業種転換し、独自の技術開発によりラジコンヘリコプターで世界トップシェア40%を占める。

若き日の決断

ヒロボー（株）は1949年に紡績会社として設立されたが、1979年、33歳の若さで社長となった現松坂敬太郎社長は、プラスチック容器製造や大手家電メーカーの下請けとして漏電遮断機を手がける電機部門を設立し事業転換を急速に進めた。

小さい分野、でも世界一

中小企業が生き残るためには小さい分野でも世界一になることが必要と考えた松坂社長は、当時世界で2社しかなかった難易度の高いラジコンヘリコプターの技術開発に挑戦。試行錯誤の末、超高級モデルや素人でも楽しめる低価格な完成キットを投入するなど商品企画でも注目を集め、ラジコンヘリコプターで世界一の企業となった。

ホビーから産業用まで幅広い活用

ヘリコプター技術を積極的に進化させ、大手二輪車メーカーと共同で開発した農業散布用小型ヘリコプター、電力会社の送電線の巡視・点検や防災監視などへの利用が期待される自動制御無線ヘリコプター、カンボジアでの地雷除去用無人ヘリコプター等次々と開発が進められるなど、ホビーから産業用まで活躍の場が広がっている。

【 申 込 書 】

下欄にご記入のうえFAXにてお申し込みください。

FAX 03-3595-4877

「モノ作り・人作り全国フォーラム」係

フリガナ		性別	男・女
氏名		年齢	
職業(学年)			
住所	〒 -		
電話	- -	FAX	- -